

科目コード	N220
授業科目名	診療援助技術演習
授業科目名(英文)	Methodology of Basic Nursing Skills (Medical Treatment)
講義室等	1102、6316
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学年	前学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	60
該当ディプロマ	◎看DP-2
学科	
対象学年	
開講学年	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
担当教員	仲前美由紀
授業の概要	健康障害のある人々に対して行われる診療に関連する援助を理解するために、検査や治療過程における援助に必要な看護の基礎的知識や基本的技術・態度を学修する。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 検査や治療過程における看護師の役割を説明できる。 2. 検査や治療過程に必要な看護技術の基礎知識を理解する。 3. 検査や治療過程において根拠に基づいた看護技術を安全に実施できる。 4. 検査や治療を受ける対象者の身体的・心理的特徴を説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間60時間(2時間×1コマ×30回)+予習・復習30時間
成績評価方法	筆記試験(70%)、技術確認(20%)レポート(10%)を総合的に評価し、60点以上を合格とする。
教科書	①茂野香おる 系統看護学講座専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学〔2〕第18版 医学書院 ISBN978-4-260-04211-6 ②任和子他 系統看護学講座専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学〔3〕第18版 医学書院 ISBN978-4-260-04212-3 ③角濱春美他 看護実践のための根拠がわかる基礎看護技術 第3版 メヂカルフレンド社 ISBN978-4-8392-1666-5
参考書	適宜紹介する
その他	演習は、効果的な学習になるよう事前学習に取り組むこと。演習はユニフォームを着用し、マナーの基本を守る。

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R4.4.4	月	Ⅲ	診療援助技術とは	講義	仲前 美由紀		
				予習 教科書①、②の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
2	R4.4.5	火	Ⅲ	感染防止の技術、包帯法	講義	仲前 美由紀		
				予習 教科書①、②の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
3	R4.4.5	火	Ⅳ	症状・生体機能管理技術	講義	仲前 美由紀		
				予習 教科書①、②の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
4	R4.4.11	月	Ⅲ	診察・検査・処置の介助技術	講義	仲前 美由紀		
				予習 教科書①、②の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
5	R4.4.12	火	Ⅲ	無菌操作、包帯法	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
6	R4.4.12	火	Ⅳ	与薬の技術①	講義	仲前 美由紀		
				予習 教科書①、②の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
7	R4.4.19	火	Ⅲ	与薬の技術②	講義	仲前 美由紀		
				予習 教科書①、②の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
8	R4.4.19	火	Ⅳ	与薬の技術③	講義	仲前 美由紀		
				予習 教科書①、②の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
9	R4.4.26	火	Ⅲ	静脈血採血	演習	内田 真優美 仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
10	R4.4.26	火	Ⅳ	注射器、薬剤の取り扱い	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
11	R4.5.10	火	Ⅲ	皮下注射、筋肉内注射①	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
12	R4.5.10	火	Ⅳ	皮下注射、筋肉内注射②	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
13	R4.5.17	火	Ⅲ	技術確認①	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の技術練習				
				復習 該当項目の技術練習				
14	R4.5.17	火	Ⅳ	技術確認②	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の技術練習				
				復習 該当項目の技術練習				
15	R4.5.24	火	Ⅲ	点滴静脈内注射①	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
16	R4.5.24	火	IV	点滴静脈内注射②	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
17	R4.5.26	木	V	排泄援助技術	講義	仲前 美由紀		
				予習 教科書①、②の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
18	R4.5.31	火	III	点滴静脈内注射③	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
19	R4.5.31	火	IV	点滴静脈内注射④	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
20	R4.6.7	火	III	点滴静脈内注射・寝衣交換①	演習	内田 真優美 仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
21	R4.6.7	火	IV	点滴静脈内注射・寝衣交換②	演習	内田 真優美 仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
22	R4.6.14	火	III	浣腸①	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
23	R4.6.14	火	IV	浣腸②	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
24	R4.6.20	月	III	呼吸・循環を整える技術	講義	内田 真優美		
				予習 教科書①、②の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
25	R4.6.21	火	III	一時的導尿①	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
26	R4.6.21	火	IV	一時的導尿②	演習	仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
27	R4.6.28	火	III	酸素吸入，口腔・鼻腔吸引①	演習	内田 真優美 仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
28	R4.6.28	火	IV	酸素吸入，口腔・鼻腔吸引②	演習	内田 真優美 仲前 美由紀 他基礎看護学 教員		
				予習 該当項目の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 課題の追加・修正				
29	R4.7.5	火	III	グループワーク	演習	仲前 美由紀		
				予習 科目に関連する技術の手順、根拠、留意点の学習				
				復習 科目に関連する技術の手順、根拠、留意点の再学習				
30	R4.7.5	火	IV	診療援助における看護の役割	講義	仲前 美由紀		
				予習 科目に関連するすべての項目の復習				
				復習 科目に関連するすべての項目の復習				